



学校だより 1 月号

市田っ子

令和7年12月24日発行
熊谷市立市田小学校

花と笑顔とあいさつ「ありがとう」いっぱい学校

市田小HP <http://www.ichida.ed.jp/>

市田小HP→



言葉の力

校長 森 洋子

11月の修学旅行では、6年生の場面に応じた最高学年らしい行動力と団結力を、親善タグラグビー大会では、5年生の生き生きとした活躍が光りました。持久走記録会では、どの子も**自分の記録との勝負をし、誰かと比べてではない、本当の意味での「自分自身との闘い」**をすることができました。どの行事も、個々の成長が見られ、お互いを称え合う姿に、行事を通して味わう事の大きさを実感した1ヶ月となりました。

この9ヶ月、子供たちの様々な成長、素晴らしい持ち味を存分に感じて生活してきました。反面、「**聞く力」「書く力**」が伸び悩んでいる、とも感じています。そこで今年、市田小学校では学校研究で、子供達に「問題を解釈する力」を付けたい、と考え、教材研究をし子供たちの前に立つことに取組んでいます。授業では「**言葉・文字にして自分の思いを表すこと**」を大切に生活してきました。主に「振り返り」を通してその時間で学んだ事を書く活動を続けています。その他、行事を通して自分の目標や友達のがんばり、よい所を文字にして表す活動を、「いちばん作文」の取組は1年半が経ちました。子供たちの言葉は日を追うごとに増え、うれしい成長です。



「書くこと」＝「考えること(思考)」だと考えています。「書くこと」は、自分が考えていることを自分の世界だけで表現できる自己表現です。

会話であれば、相手がいるので、その雰囲気流されることがありますが、**文章を書くのは自分**です。他人に影響されず、思いや考えを書き、自分を見つめることができます。この**言葉の力・自分を表現する術(すべ(語彙力))**は、小学校の6年間で大きく大きく育ちます。そのために必要なのが「体験」。それを「言葉」にすること、です。

例えば、幼児期は現実世界のものを見たり聞いたり触ったりして、それに関連する言葉を覚えます。虫が好きな子なら、透き通った羽を持ち、ミンミンと鳴く虫はミンミンゼミだと知り、ツクツクボウシもアブラゼミも同じゼミの仲間だと知る。目に見えない感覚についても、走って転んで食べて感じて、痛い、熱い、おなかがすいたなどと覚えていきます。ですから市田小学校では語彙力を伸ばす近道は「体験」を増やすこと、学習、経験の中から五感をいっぱい使って、自分の知らない世界を知ることが大事だと考えています。そして感じたことを「言葉」にし、その言葉を存分に使う機会をつくる事。そして傍にいる大人がそれをじっくりと聴いてあげる事。この繰り返しが子供たちに言葉の力をつけるのだと考えています。



思考に気をつけなさい、それはいつか言葉になるから
言葉に気をつけなさい、それはいつか行動になるから
行動に気をつけなさい、それはいつか習慣になるから
習慣に気をつけなさい、それはいつか性格になるから
性格に気をつけなさい、それはいつか運命になるから

11月の暗唱テーマ「マザーテレサの言葉」の中に、右のような言葉があります。こう考えると、私たちの生活に「**言葉**」は**欠かせません**。学びの中で言葉を増やし、

「**言葉を使う**」時、それが自分や友達の励ましに繋がるのだとすれば、**気持ちのよい言葉を選びたい**。「**言葉を書く**」時、それが自分の考え・行動に繋がるのならば、**自分や友達を勇気づけるため使いたい**。子供達も、教職員もそうありたいと思います。学校では「できない」「だって」…から抜け出し、自分を肯定し、プラスの言葉で生活していく子を育てたい。「言葉の力」を大事に、子供たちの言葉を増やし、心を育てる取組を行っていきいたい、そう教職員と話しています。

この冬休み、ご家庭では、大事な人のためや、目標に向かう子供達のがんばりを見つけ、勇気づける言葉をたくさんかけてあげてください。**かけてもらった言葉は、自信となり、新しい年へのやる気へと必ず、つながります**。私達教職員は、やる気に溢れる子供達が、「学校がすき!」と言って安心して通ってもらえる学校を目指し、来年も心を尽くし、一緒に活動していきます。保護者の皆様、1年間、本当に多くのお力添えを頂きありがとうございました。素敵な新年をお迎えください。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

学校教育目標

いき生きと学び

ちからいっぱい活動し

だれとでも仲良く

持久走記録会 ～自分自身との闘い、自分に勝つために～

11月26日(水)に持久走記録会が行われました。「決められた時間内にどれだけ走れるか」自分との闘いです。子どもたちは自分の目標を立て、それに向けて力いっぱい頑張ることができました。今年度は、体育の時間だけでなく、朝の時間に校庭を走ったり、業間休みに走るなど、自分に勝つための準備をしている児童がたくさん見られました。当日は、強風の天気の中でしたが、真剣な眼差しで走る子供たちの姿が光り輝いていました。ご多用の中、温かなご声援をいただきありがとうございました。



スポーツの力 ～タグラグを通して友情を育みました～

12月4日(木)に5年生が、吉見小学校との親善タグラグビー大会を行いました。寒い中でしたが、スポーツを通して友情を育むことができました。卒業後には、大里中学校で一緒に学ぶことになる、未来のクラスメート同士で、親睦を深めました。



遊びの中に学びがある ～おもちゃランド～

11月19日(金)に市田保育所との交流会がありました。自分たちが作成した手作りのおもちゃで保育所の子どもたちといっしょに遊びました。また、遊びにきてください。

